

作成日 2019年2月5日

研究課題名 〔倫理委員会承認 No.2018-24〕	大腸内視鏡検査の前処置不良となる危険因子と予測スコアの検討
研究の対象	消化器内科を受診され、大腸内視鏡検査を受けられる方
研究の目的	大腸内視鏡検査を行う際の前処置は、効果的で安全な大腸内視鏡検査を実施する上で非常に重要です。当院でも年間15%程度の方が前処置不良で、検査時間の増加、再検査等となります。そこで、前処置不良となる危険因子を検討し、最良の前処置が指導、提供できるように、患者さんの負担軽減を目指します。
研究の方法	大腸内視鏡検査を受ける事となった患者さんのうち、この研究に同意頂ける方に既往症や便についてのアンケートを行い、さらに検査時に前処置についてのアンケートに答えていただきます。又、内視鏡検査所見より、複数のチェック項目を設定します。各因子を分析し前処置不良となり得る危険因子を設定し、検証します。
研究の期間	研究期間は定めず、研究分析に足る症例数が集まるまで、又その検証に足る症例数に足るまで行ないます。 (予定症例：解析患者800人／検証患者400人)
研究に用いる 試料・情報	アンケート(年齢、BMI、性別、既往症、便秘、前処置にかかった時間、等)大腸内視鏡所要時間、腸管洗浄度、大腸憩室の有無、盲腸到達の有無、腺腫発現や手技中偶発症の有無、など
外部への情報提供	外部には、情報提供はいたしません。 学会や論文発表をする際、一切の個人情報を含みません。
研究組織	社会医療法人景岳会 南大阪病院 消化器内科
<p>この研究は、通常の大腸内視鏡検査、治療の過程で実施します。この研究に協力することによって患者さんに通常診療以上の負担をおかけするものではありません。</p> <p><u>又、アンケートに答えて頂いて、大腸内視鏡検査を受けられた後からでも、データの使用を拒否頂けます。</u></p> <p>なお、今回の研究に協力しないことによって、当院での診断・治療において不利益を被ることはありません。</p>	
<p>【問い合わせ先:データの使用を回避する際の連絡先】 社会医療法人景岳会 南大阪病院 消化器内科 福田 隆 東森 啓 〒559-0012 大阪市住之江区東加賀屋1丁目18-18 Tel: 06-6685-0221(代)</p>	